

22世紀に輝き続ける大阪大学を目指して

～ 物事の本質を見極め 世界に羽ばたく ～

大学ガバナンスへの取組 …  大阪大学未来戦略機構

未来戦略機構の設置により分野横断的な教育研究を加速中

世界に誇る新研究分野を創出するインターフェイス

創薬基盤科学研究部門

大阪大学が世界に誇る生命科学の粋と、高度な構造解析技術、独創的な薬物評価技術等を結集させた新たな医薬品創出基盤を構築します。科学力・技術力が繋がった新たな仕組みを確立することにより、各種疾患、製薬企業では対処できないような難治性疾患に対する画期的な新薬を世に送り出すとともに、グローバルな展開を目指します。

認知脳システム学研究部門

世界トップクラスの人間指向ロボット学研究が、脳科学、認知科学と結びつくことで、人間の知能や発達というビッグミステリーに迫ります。解析中心の研究から実証実験を始めとする構成的手法を中心に、人間や環境にやさしい人工物の設計論を確立し、未来社会に貢献します。

光量子科学研究部門

宇宙を支配している力を伝える4つの素粒子のなかで唯一人類がコントロールできているのは光です。この光を操ることで、極限を観、極限の状態を創り出し、人類がこれまで手にしたことのない新しい物質が生まれようとしています。光の無限の可能性を追求し、未来を切り拓いていきます。

… 今後も新たな研究部門を設置予定

時代に即したグローバル人材育成



超域イノベーション
博士課程プログラム



生体統御ネットワーク
医学教育プログラム



インタラクティブ物質科学
・カデットプログラム



ヒューマンウェアイノベーション
博士課程プログラム



RESPECT

未来共生イノベーター
博士課程プログラム

「己を知り、己を磨き、世界に羽ばたく」ために

大阪大学の現在（いま）を分析し、それを基礎として未来を描く戦略企画室を中心として、科学的理論に基づいたスピーディーな意思決定と事業の推進を実現します。

世界トップレベルの 学問分野の育成と創成

免疫学、創薬基盤科学、
認知脳システム学、光量子科学 …



©JST ERATO Asada Project

グローバル人材の育成

博士課程教育リーディングプログラム 等



研究型総合大学としての
多様性を最大限に活かし
異分野融合を推進し、
新しい学問領域を創成する

大学が責任を持って
プログラムを運用し、
柔軟にトライ&エラーを
重ねていく



“世界トップ10”に向けた部局マネジメント及び人材育成・獲得支援策

卓越した外部人材の招致

【大阪大学特別教授制度】

目的：大阪大学が国際競争力のある研究・教育の世界的拠点となるため

概要：本学の未来戦略を推進していく上で、卓越した業績を活かし、先導的な役割を担う教員に対し、「大阪大学特別教授」の称号を付与するとともに、その活動を支援する手当として「特別教授手当」を支給

【グローバル化推進教授招へいプログラム】

目的：教員の多様化並びに国際化、学部・大学院学生教育のグローバル化の推進を支援するため

概要：国際的に評価されている外国の研究型大学のPh.Dを取得し、世界トップレベルの優れた業績をあげている研究者を大阪大学教授として新たに雇用する場合に教育研究経費を交付

【外国人教員等採用促進プログラム】

目的：学部・大学院における研究・教育のグローバル化を推進するため

概要：部局が優れた業績をあげている外国人研究者等を大阪大学専任教員として雇用する場合に研究教育整備費を交付

内部人材の更なるパワーアップ

【学内資源配分の見直し】

目的：基礎研究の推進や人材育成など、大阪大学の将来の発展に有効活用することを目指すとともに、

「基礎研究→応用研究→社会への還元→基礎研究」の未来志向のサイクルを確立するため

概要：間接経費、寄附金、産学官連携推進活動経費及び附属病院収入といった財源の配分を再構築

その一環として、間接経費については、間接経費を獲得した研究者に獲得額の20%相当額が配分できるようにすることで、

競争的研究資金の獲得を全学的に推進

【研究者に対する報奨制度の拡充】

目的：科学研究費補助金（以下、「科研費」と表記）等の競争的資金による研究の活性化を図るため

概要：科研費などの競争的資金を新たに獲得した研究者や、多額の間接経費を獲得した研究者を報奨するため、新たに大阪大学総長顕彰により表彰し、報奨金を支給

【大阪大学未来研究イニシアティブ・グループ支援プログラム】

目的：大阪大学ならではの基礎研究の推進や、国家的課題解決に向けた研究にイニシアティブを発揮するため

概要：部局横断的な提案や新たな研究分野の創出の芽を育てる提案に対し研究費を支援

【科研費チャレンジ支援プログラム】

目的：大型の競争的資金へのチャレンジを支援するため

概要：科研費の「基盤研究C」「若手研究B」に応募している研究者の上位研究種目への挑戦を支援

【科研費相談員制度】

目的：科研費の採択率の向上を図るため

概要：科研費へ初めて応募、上位種目等に挑戦する研究者に対し、研究計画調書作成等をアドバイス

【大阪大学特別教授制度（再掲）】

グローバル化の強化推進

日本人学生と留学生が互いの文化を理解し切磋琢磨する環境（グローバルキャンパス）の実現へ2020年までの目標値

- ・海外に送り出す日本人学生… 4%→8%
- ・海外からやってくる留学生… 留学生全体 8%→15%
 - 学部生（正規及び短期留学生） 4%→10%
 - 大学院生（正規及び短期留学生） 15%→25%

【学生の海外派遣、受け入れ支援】

目的：教育の国際化に向けた取組を加速するため

概要：留学、海外研修等に積極的に参加できるよう学生に経済的支援を行う

また、学生の海外派遣及び留学生の受け入れを積極的に行う部局に対しても経費を支援

【国際共同研究促進プログラム】

目的：最先端の研究を展開している外国人研究者と大阪大学の研究者との共同研究を支援することにより、

研究力を一層高めるとともに、大阪大学のグローバル化を促進するため

概要：来日研究者本人の旅費・滞在費や、ホスト側から相手先研究室への教員、研究員、学生の派遣旅費、ポスドクの雇用経費などを支援

部局マネジメントの充実

【部局長未来戦略裁量経費の配分】 【事務（部）長未来戦略裁量経費の配分】

目的：部局の優れたマネジメントを全学的に応援し、大学全体に相乗効果が生まれることを目指す

概要：大阪大学の未来戦略実現のため、積極的なマネジメントを行い、優れた成果をあげつつある部局や部局の事務部等に対して、裁量経費を配分